

だい ぶ か だい  
第 6 部 課題

この用紙は、大会当日使用しますので、必ずご  
持参ください。

だい かい  
第 15 回  
まいにち にゅうりょく  
毎日パソコン入力コンクール  
とう き たい かい  
冬季大会  
【課 題】  
だい ぶ わ ぶん  
第 6 部 和文 B  
ち きゅうおんだん か たいさく せきにん おも  
地球温暖化対策 G7 の責任はより重い  
せいげんじかん ふん  
制限時間 5 分

とうじつ ちゅういじこう  
【コンクール当日の注意事項】

- この用紙を拡大・修飾などして、当日使用しても問題ありません。
- 団体責任者の指示にしたがい、18桁の参加番号を半角数字で入力してください。
- 課題の入力はすべて全角文字でおこなってください。スペースと改行も字数に数えます。ただし最終行はのぞきます。

※この課題は、平成27年6月9日、7月12日付 毎日新聞社説・余録より引用しました。（文字数1,790字程度）

かだいぶんしょう きんそくもじ  
〈課題文章の禁則文字について〉

毎日パソコン入力コンクールでは、引用した文章を原文のままソフトに取り込んでいるため、行頭、行末に禁則文字が来る場合があります。課題文章のPDFファイルどおりに入力すると正解になります。

しゅさい  
主催

まいにちしんぶんしゃ  
毎日新聞社

いっばんしゃだんほうじん  
一般社団法人

にほん のうりょくけんていいんかい  
日本パソコン能力検定委員会

こうえん  
後援


そうむしょう  
総務省



もんぶかがくしょう  
文部科学省


こうせいろうどうしょう  
厚生労働省


けいざいさんぎょうしょう  
経済産業省ほか


ぎょう じづめ ぶんしょう にゅうりょく  
1行35字詰で、つぎの文章を入力してください。


※  の箇所かしよ かいぎょうで改行 (Enter) してください。


社説：地球温暖化対策 G7の責任はより重い   
日米欧の主要7カ国 (G7) 首脳会議は温室効果ガスを「世界全体で2050年までに10年比で40～70%の幅の上方で削減する」長期目標で一致し、首脳宣言に盛り込んだ。年末にパリで開かれる国連の気候変動枠組み条約第21回締約国会議 (COP21) で、すべての国が参加する新枠組みに合意する決意も確認した。 


先進国が足並みをそろえ、パリでの合意を主導する姿勢を示したことは評価できる。交渉を加速し、世界の排出削減対策を強化するためにG7が果たすべき責任は重い。 

地球温暖化の深刻な被害を防ぐため、国際交渉では地球の平均気温上昇を2度未満にすることが目標となっている。首脳宣言の長期目標は、国連の気候変動に関する政府間パネル (IPCC) が示した、2度未満の実現に必要なシナリオに沿う。 

G7はこれまで「50年に世界全体で半減、先進国全体で80%減」との目標を掲げてきたが、基準年を明示するのは初めてだ。科学的根拠のある数値を示すことで、途上国にも温暖化対策を促す形になっている。 

京都議定書は先進国に温室効果ガスの排出削減を義務付けたが、途上国の排出量が増えており、世界全体で削減に取り組まなければ効果は望めない。このため新枠組みでは、すべての国が20年以降の排出削減目標を自主的に掲げ、温暖化対策に取り組むことを目指している。しかし、交渉の行方は予断を許さない。 

先進国は温暖化対策のため、20年までに官民合わせて年1000億ドル (12兆5000億円) を途上国に拠出する約束をしていた。首脳宣言はこの約束を確認したが、実現の道筋までは示せなかった。 

COP21に先立ち、欧州連合 (EU) は30年に1990年比で40%以上削減、米国は25年に05年比で26～28%削減という中期目標を国連に提出した。これに対し途上国は、温暖化は先進国の歴史的な責任が大きいと主張している。だが、中国やインドなどの排出大国も地球の未来に責任を負うべきで、意欲的な削減目標を提出するようG7で働きかけを強めてもらいたい。 

安倍晋三首相は会議で、30年に13年比で26%削減する日本の新目標案を説明した。これでG7の目標が出そろった。13年を基準に比較すれば欧米と遜色なく、各国首脳からも一定の評価を得たという。だが、EUには一人当

たり排出量で劣り、米国より毎年の削減比率は緩やかだ。◀

それでも、目標の達成は容易ではない。国民の理解を得つつ、省エネ対策の強化や再生可能エネルギーの導入拡大に努める必要がある。具体的な施策を早期に策定し、実行に移すべきだ。◀

毎日新聞 2015年6月9日 ▶

余録：宿題の作文を先生にほめられ、はにかむ女性は… ▶

宿題の作文を先生にほめられ、はにかむ女性は79歳になる。週に2回通うのは、廃校になった東京・下町の小学校。扇風機の風が心地よい。自主夜間中学「えんぴつの会」の教室だ。正式な学校ではない。退職した教師らがボランティアで教えている▲戦争のせいで、女性が小学校に通えたのは2年生までだ。漢字は読めても書けない。いつか学校にと思いつつ続けたが、縫製の仕事を休めない。結婚して子どもが生まれてから、病院や学校で書類に記入が必要な場合は夫と息子に頼んだ。夜間中学に入ったのは67歳。「初めて日記を書いた時がいちばんうれしかった」。今は辞書を引きながら難しい漢字も書く▲先生の見城慶和さん(77)は夜間中学一筋だ。山田洋次監督の映画「学校」のモデルの一人でもある。「みなさんの目が輝いているでしょ」。学びたい人は年齢や国籍を問わず誰でも入れる。中国人も韓国人も、いじめられて学校に行けずに卒業証書だけもらった若者もいる▲小中学校の不登校12万人、高校中退6万人。見城さんは今の学校が新幹線より速いリアモーターカーではないかと思う。ついていけない人は、再び乗れないのか▲見城さんが若いころ、タケさんという生徒がいた。家が貧しく、子守で学校に行けなかった。53歳で初めて年賀状を書いた。ひと文字ひと文字、懸命に書いた。先生にも一人残らず年賀状を出した▲タケさんは卒業する時の作文につづった。くずいぶん年をとってから／私は私の乗れる汽車をみつけた／それは夜間中学校という鈍行列車。えんぴつの会は今週末から夏休み。秋にはまた列車のドアが開く。▶

毎日新聞 2015年7月12日